


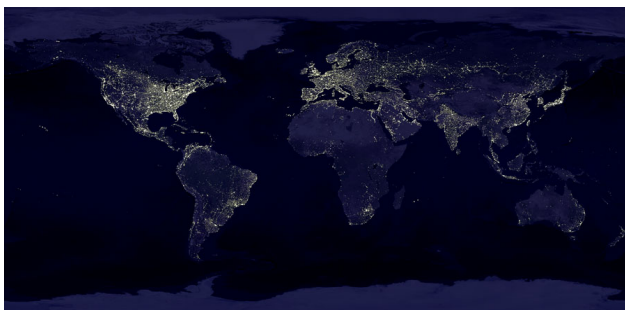
タイトル		光害の視点からの環境教育、光環境評価、照明適正化		
分野	キーワード	①光害	②環境教育	
環境				
研究者氏名：越智 信彰 (所属：経営学部経営学科)		[お問い合わせ先] TEL： メールアドレス：ochi037@toyo.jp		

【概要】

節電や地球温暖化防止などの観点から、夜間の照明環境の在り方が注目を浴びている。エネルギー消費を抑え、地球環境に調和した照明の使い方への転換を目指し、光害の調査・啓発活動を進めている。

【研究内容】

光害(ひかりがい、こうがい)とは、町中の過剰・不適切な人工光により引き起こされている環境問題や社会問題の総称である。具体的には、エネルギーの浪費、動物の生態や農作物への影響、人体のホルモンバランスの乱れやガンの誘因、天体観測への影響などが挙げられる。**人工照明による多方面への影響を、環境教育の立場から調査研究し、その教材化と一般市民への啓発活動を展開することを目指している。**2013年1月には、世界規模の光害啓発組織「国際ダークスカイ協会」の東京支部を設立し、国内の照明デザイナー・天文研究者・生物学者のみならず、欧米の研究者とも共同で活動を進めている。詳細はウェブサイト「光害.net」(<http://hikarigai.net/>)および「国際ダークスカイ協会東京支部」(<http://idatokyo.org/>)を参照されたい。



宇宙から見た夜の地球

Credit: C. Mayhew & R. Simmon (NASA/GSFC), NOAA/NGDC, DMSP Digital Archive

【実用化・活用が見込まれる分野・対象業種等】

照明・建築、教育(小中高・一般)

【関連特許】(特許名称・出願番号等)